

(別資料)

	主な問い合わせ	回答
1	臨任の年齢制限について	臨時的任用教員の登録については、年齢制限は特に設けておりません。
2	教員未経験者や就業経験はあるものの、空白期間が長い人でも就業可能なのか。	本日のセミナーは、教員未経験者やブランクが長い方を対象とした説明会となります。 セミナー終了後には、参加者の不安を解消できるように担当ごとに相談会を実施いたします。この機会に是非、ご相談ください。
3	教員として働いた経験がありません。補助員や支援員から始めることも可能ですか。	経験が無く不安が大きい方は、非常勤講師や各種支援員を経験してから臨任教員に応募することも可能です。 非常勤講師の登録については、小中学校は各教育事務所のHP、県立については県教育委員会のHPをご確認ください。 ※各種支援員の登録先は、小中学校は各市町村教育委員会、県立については県教育委員会になります。
4	教員免許がなくても学校現場で働けるかを知りたい。	教員免許がなくても学校現場で働ける職種として、事務職員や用務員、実習助手といった職があります。 また、各市町村教育委員会や県立学校で任用している、教員免許を必要としない支援員もあります。
5	任用形態について教えてください。(働き方について)	任用形態はフルタイム勤務となる臨時的任用教員、フルタイム以外では授業のみを担当する非常勤講師、各市町村教育委員会や県立学校で任用している各種支援員があります。 登録先を選ぶことで、希望にあった働き方を選択できるかと思えます。是非、登録時に担当へご相談ください。
6	臨時的任用教員の任用期間について(フルタイム勤務)	任用期間は、任用の際の事由によって異なります。例えば、欠員補充であれば6ヵ月間の任期となり、育休や病休補充の場合は本務職員の休職期間によります。 もちろん任用期間の希望は考慮しますが、応募時の各学校の状況にもよりますので、御了承ください。

7	正規教員と臨任の違いについて（給与や校務分掌）	<ul style="list-style-type: none"> ・給与面については、本務職員と同様の基準で通勤手当や扶養手当等が支給されます。 ・校務分掌については、小学校では学級担任が多く、中学校・高校においては学級担任以外にも、他の校務分掌の担当として任用することもあります。もちろん周りの本務職員がフォローしますので、全て1人で業務を担うということではありません。
8	勤務地について	<p>小中学校については、各教育事務所が管轄する市町村の学校が勤務地となります。</p> <p>高校・特別支援学校については、県内全域が勤務地の対象となります。</p> <p>ただし、勤務する希望地区については、各学校の状況にもよりますが、可能な限り考慮いたします。</p>
9	教員不足の理由について	<p>教員不足が深刻化している理由については様々な要因があります。しかし、本県は全国的にみても特別支援学級の増加率が非常に高くなっており、教員の採用数を上回る学級数の増加が主な要因であると考えております。</p>
10	現在所有している教員免許状が有効なのかを知りたい。	<p>教員免許状の確認は、個々の具体的な状況により判断いたします。是非、セミナー終了後の相談会でご相談ください。</p>
11	免許を無くしてしまいました。	<p>免許状を授与した都道府県教育委員会にて再交付が可能です。</p> <p>※参考までに、県教育委員会HPにも申請手続きの流れについて情報を提供しております。ご確認ください。</p>
12	失効した免許を復活することは可能ですか。	<p>失効した免許の再授与は可能です。その際は、免許を授与された都道府県教育委員会へ申請してください。</p>
13	他都道府県で授与された免許状を失効した場合、再授与申請の手続きは、どこで行ったらよいのか。	<p>免許状を授与した都道府県教育委員会で再授与の申請を行うことをお勧めしております。</p> <p>※本県でも可能ですが、授与した都道府県以外での申請の場合、提出物が多くなることが予想されます。</p>

14	<p>臨時教員は、初任研がないと聞きましたが、研修は全くないのでしょうか？</p>	<p>昨年度、初めて教職に就く方や、しばらく現場を離れた方々を対象に、ペーパーティーチャーオリエンテーションを実施致しました。 令和5年度も実施に向けて、時期及び持ち方を検討しております。</p> <p>※決定次第、県教育委員会HP、Twitter(学校人事課)及び教職員就業検討者向けフォームより、情報提供を行います。是非ご参加ください。</p>
15	<p>全く教壇に立ったことがない者へのサポートはどのようなになっているのでしょうか</p>	<p>※上記同様</p> <p>学校教育は全教職員が連携して、組織的に日々の教育活動に取り組んでいます。学校経営目標の実現に向けて、各学年にも学年主任がおり、連携して学級経営等に取り組みます。教職員間のサポート体制もあるので、ご安心ください。</p>
16	<p>年収や待遇面など知りたいです</p>	<p>本日のセミナーでも、給与・待遇等について説明いたします。また、セミナー終了後に担当による相談会も予定しております。是非ご相談ください。</p>
17	<p>中学校英語教諭を希望しておりますが、教育実習を終えておりません。最短で取得したいです、方法を教えてほしい。</p>	<p>教員免許の取得の際の条件については、各大学で異なることがあります。まずは関係する大学へ問合せ、その後の対応を検討する必要があります。</p> <p>大学によっては、他の大学等との連携により通信による受講を可能にすることで、早めの取得を促している大学もあるようです。</p>